

FORMULA

風とともに、風のように。

風を感じて走りたい—レーシングドライバーたちからたびたびこう語られるフォーミュラの魅力。それは、速さだけでなく、何かこうもっと人間の感覚の本質に基づいた要求にはかならない。一種の爽快感とともに駆け抜ける至上の快楽。それこそが、フォーミュラ。ボルクレーシング フォーミュラ—風をテーマに誕生。クルマのレギュレーションでつねに外界の空気の流れ—風にさらされているホイールこそもっと風を制御し活かしていくなくてはならない。乱流を積極的に打ち消すウォーターダクトジェネレーターのような整流機能あるいはディスクローターの倍以上の熱量を発生するカーボンブレーキの発熱さえも冷却できるような機能—これらを備えたフォーミュラ性能のホイールとしてボルクレーシング フォーミュラは設計されている。風とともに、風のように。走りの理想がここにあった。

VI VOLK RACING

VOLK RACING
RAY'S
ENGINEERING

TRIAL
TECHNICAL SERVICE & RACING DEVELOPMENT

